



各 位

平成 27 年 4 月 30 日

会 社 名 株式会社フュージョンパートナー
 代 表 者 名 代表取締役社長 柳野 憲克
 (東証一部・コード 4845)
 問 合 せ 先 経営管理本部長 呉 裕紀
 (TEL 03-6418-3898)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 2 月 5 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 27 年 6 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,220	530	540	300	21.48
今回修正予想(B)	2,250	570	580	300	21.48
増減額(B-A)	30	40	40	—	
増減率(%)	1.4	7.5	7.4	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 6 月期)	1,883	377	381	221	15.89

(注)

当社は、平成 26 年 1 月 1 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っております。

前連結会計年度の期首 (平成 25 年 7 月 1 日) に当該株式分割が行われたと仮定して、「1 株当たり当期純利益」を算定しております。

修正の理由

当企業集団の主力サービスである、サムネイル画像が表示されるサイト内検索サービス『i-search』や、Web サイト上に掲載する「よくある質問 (FAQ)」や社内情報の共有管理サービス『i-ask』は堅調にシェアを伸ばし、ストック型ビジネスモデルにより売上高が毎月積み上げられ、累積的に増加しております。

特に、当期 (平成 27 年 6 月期) においては、複数の SaaS/ASP サービスの同時導入による月額利用料の積み上げや、平成 27 年 3 月 2 日に発表いたしました IoT (Internet of Things : モノのインターネット) 技術を活用したビッグデータの処理・管理サービスの提供 (※) を初めとする、顧客ニーズに合わせた新規サービス開発のカスタマイズ一時売上の増加等により、業績が好調に推移しております。

このため、売上高・営業利益・経常利益ともに、前回発表した業績予想を上方修正いたします。

ただし、今後更なる成長の加速のための人員増加と事業規模拡大のための事務所増床・移転、および自然災害等の発生やシステムの更なる安定稼働による信頼性向上のため、事業継続計画 (BCP) に基づくバックアップデータセンターの強化を予定しております。

そのため、当期純利益につきましては、東京証券取引所市場第一部銘柄指定に伴う上場関連費用に加え、事務所増床・移転費用およびシステム強化に係る費用の発生を見込んでいるため、予想額の変更はありません。

※ 「損害保険ジャパン日本興亜株式会社の企業向け安全運転支援サービスへビッグデータの処理・管理サービスを提供」

<http://www.fusion-partner.jp/news/2015/20150302.html>

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上